

人・企業をつながりを見附市への移住を後押し

～県外の人を呼ぶ同窓会への補助、就職で移住して来る学生を支援～

見附市では、地域への市民満足度の高さや、オープンな市民性という強みを活かし、移住促進の柱の一つに「市民からの声掛けによる発信」を掲げています。

これまでも、市外に暮らす出身者等に対して、知人・友人からの声掛けの機会を増やし、見附市への UJ ターンを促すため、30歳の同窓会へ補助を行ってきましたが、令和8年度からは別途、移住のメインターゲット層である県外の若年層が参加する同窓会へ補助する制度を設けます。

また、県内企業に就職し、居住地に見附市を選んでくれた学生に対する支援金は、首都圏（一都三県）からの移住に限定することなく、県外からの移住を広く対象とすることにします。

1. つながり見附同窓会開催補助金の創設

■ 概要

対象者：22歳～45歳

対象同窓会：市民2人以上かつ県外在住者4人以上が参加する県内の保育園等～高校の同窓会（学級・部活動等）

※市内学校の同窓会に限らず補助するのは、県内では見附のみ

■ 補助額（1団体あたり上限5万円）

県内在住者：1人あたり1,000円

県外在住者：1人あたり5,000円 ※県内自治体が行う同窓会補助額では最も高い

■ 補助条件

市内飲食店での開催、市チラシ配布、見附さぽーた登録、市アンケート回答等

■ 申請受付

5月1日から地域経済課で受付開始（予定）。予算に達し次第終了。

2. 【県内初】地方就職学生支援金の対象エリアを拡充

県外から見附市への就職・移住を後押しするため、令和8年度より支援対象を「一都三県在住者」から「県外在住者」へ拡大します。こうした対象エリアの拡大は、見附市だけの独自施策となります。

支援金：①県内の内定企業の採用面接でかかった往復交通費の1/2（上限1万円）

②卒業後、見附市への転入に伴う引っ越し費用（上限81,500円）